

# デジタルインフラ整備中国地域協議会（第1回）議事要旨

- 1 日時  
令和4年6月29日（水）10:00～11:50
- 2 場所  
広島コンベンションホール会議室3AB
- 3 出席機関
  - ・自治体  
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
  - ・通信事業者  
(株)NTTドコモ中国支社、(株)エネルギア・コミュニケーションズ、  
KDDI(株)中国総支社、ソフトバンク(株)、西日本電信電話(株)中国支店、  
日本ケーブルテレビ連盟中国支部、楽天モバイル(株)
  - ・国の機関  
中国総合通信局、中国財務局（オブザーバー）、中国経済産業局（オブザーバー）
- 4 議事内容
  - (1) デジタルインフラ整備中国地域協議会開催要綱について  
「デジタルインフラ整備中国地域協議会開催要項（案）」の承認
  - (2) 「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」について  
総務省から、「デジタル田園都市国家インフラ整備計画の全体像」を説明
  - (3) 中国地域の通信インフラ整備状況について  
通信事業者から、通信インフラの整備状況等について説明
  - (4) 光ファイバ・5G等の整備促進に向けた国の取組について  
事務局から、「光ファイバ・5G等の整備促進に向けた国の取組」を説明
  - (5) 意見交換
    - 【主な意見等】
      - ・県独自の補助メニューを用意しインフラ整備を進めている。
      - ・家の中で4Gが繋がらない地区もある。市町村と県が連携し、4G、5Gのニーズ調査を実施中である。
      - ・デジタル社会基盤維持のため、光ファイバ通信機器の更新に係る国財政支援が必要。
      - ・ユニバーサル制度交付金に期待（制度設計の迅速化）している。
      - ・FTTH整備に当たり、加入者宅への引込みに係る電柱供架許可の迅速化が課題である。
      - ・条件不利地域に該当しない市街地周辺の不採算地域の整備が難しい。補助制度を拡充してほしい。
      - ・整備を進めるにあたり、景観条例への対応も課題（費用・時間）となっている。
      - ・FTTH整備が難しい地域は5G整備を優先することはできないか。
      - ・5Gをどのように使っていくかが課題である。
      - ・補助金事業を複数年事業（補助金を複数年で執行）としてほしい。
      - ・基地局設置に公共施設の利用はありがたい。
      - ・未整備エリアの整備に向け、ニーズ把握を一緒に考えていきたい。
  - (6) 今後のスケジュール、進め方について
    - ・事務局から、今後のスケジュール等を説明
    - ・7月15日開催予定のセミナー（『5G技術の利用によるスマート工場の実現』）を案内

以上